

他者への抑えきれない処罰感情とは。
犯罪の抑止力としての極刑とは。
日本が「死刑」を容認する真の意味とはなんなのか――？



誰かを「**死刑**」したいのは、
あなたなのかい？

ドキュメンタリー映画

望むのは **死刑**ですか 考え悩む“世論”

企画・佐藤 舞 / ポール・ペーコン
監督・長塚 洋

制作・Institute for Criminal Policy Research (イギリス)

助成・スイス外務省 ほか

上映協力・NPO法人 監獄人権センター

2015 / HD / 59分

<http://nozomu-shikei.wix.com/movie>



「罪」と「罰」をめぐる、究極の議論が始まる。

～映画「望むのは死刑ですか 考え悩む“世論”」上映と講演会～

死刑制度は国民世論の8割に支持されているというのが、日本政府の見解です。

しかし、内閣府が行った2015年の世論調査では、

選択肢は「死刑は廃止すべきである」「死刑もやむを得ない」の2つのみでした。

もし、もっとたくさんの選択肢があったなら、結果は変わったのでは？

いや、それ以前に、私たちは死刑という刑罰のことを知らないのでは？

今回上映する映画は、知ることで初めて悩み、自分とまったく違う意見に触れて悩み、

当たり前と思ってきた考えを揺さぶられる一般市民の姿を追ったドキュメンタリー映画です。

この映画を通して、私たちが実はよく知らない死刑というものを考えてみませんか。

——**知って、揺らぐ。語り合っ、悩む。**——

映画 「望むのは死刑ですか 考え悩む“世論”」 上映

講演 ・長塚洋氏（映画監督）

・釜井景介弁護士（沖縄弁護士会所属）

【とき】 2018年3月10日(土)

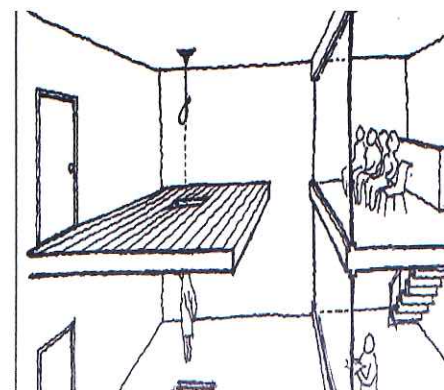
14:30 開場 15:00開会 (17:55閉会予定)

【ところ】 金沢弁護士会館 2階ホール

金沢市丸の内7番36号（金沢地方裁判所の隣）

※北鉄バスご利用の場合、金沢駅東口6番及び7番乗り場(全系統)

から乗車し、「兼六園下・金沢城」停留所で下車。徒歩3分。



会場の駐車場は障がい者の方にご利用いただきたいと思ます。

当日は、公共交通機関をご利用になるか、お近くの有料駐車場をご利用ください。



参加無料・事前予約不要

お問い合わせ: 金沢弁護士会
(担当職員 板倉)

TEL: 076-221-0242

mail: info@kanazawa-bengo.com

主催: 中部弁護士会連合会

共催: 日本弁護士連合会(予定) 金沢弁護士会